

香湯加持会

こうとうかじえ

毎朝のご祈祷で用いるお香を煮出した浄水（香湯）で講中参加の皆様お一人お一人へ
住職がお加持をお授けしお清めいたします

講金 ¥2,000 也：寺務所にて受付中



「聖天様の方便」

住職 平田真純

待乳山では聖天様しょうてんを供養する特別な祈祷法「浴油祈祷よくゆきとう」が毎朝欠かさず行われ、皆様のお願いを祈念いたしております。この浴油の作法は、密教の供養法の中でも特に厳密な秘法しゅほうであり、修法中は幕を下ろし、皆様にご覧いただくことはできません。またその深秘な意義ゆえ、生半可な理屈は禁物で、うかつに軽々しく説明をすることもできません。

こう書きますと、人によっては、現実を超越したような呪術的な作法というイメージを持たれてしまうかもしれません。しかし実際にはむしろ極めて道理にかなった理性的な作法といってもよいかと思えます。

そこをご理解いただくために、あえて、浴油祈祷の意義を差し障りのない一言で言えば、「力の強い聖天様に仏様の智慧ちえと慈悲の心をお持ちいただく儀式」といえます。

聖天様は、その豊かなご霊験やご利益が話題になることが多いのですが、そのバックボーンには仏教、すなわち仏の智慧と慈悲があることが非常に重要なことです。

仏の智慧とは何でしょうか？仏の智慧とは、すべての現象や現実とその道理を見極める深遠な智慧であり、本来私ごとぼんぷとき凡夫が語れることではありませんが、たとえばある一面を言えば、「この世界や人々のありさま・本質はこうであるから…こうなれば当然このように帰結する……」などと、過去・現在・未来、また凡夫の煩惱から悟りの境地まで、すべてを見透せる智慧といえましょう。そして私たちの浅はかな考えを、機に応じて正しい道に導いてくださるのが仏様のご慈悲といつてよいでしょう。

さて聖天様は「天部てんぶ」という、仏・菩薩よりも、より人間界に近い世界に住まわれております。そしてまた我々人間よりも、仏・菩薩に、より近くつながる立場でもあります。私たちの現実と向き合いながらも、仏の智慧により、浅い考えを超えたより良い方向へ導いてくださるといふ聖天様のおはたらきをあらわしていただく祈祷法が「浴油祈祷」だと考えていただければと思います。

ご信徒からは、よく、「聖天様に祈願したからといって、必ずしも思い通りになったわけではないが、考えもしなかった想定外の御利益をいただいていた」という体験話をうかがうことがあります。一つ一つの現実の出来事・結果は、それぞれがバラバラに存在しているものではなく、すべてつながっています。たとえ正反対と思われるようなこともどこかでつながっています。また聖天様と仏様の境地や我々凡夫の境地も別物ではありません。私たちは、狭い見やはからいを捨てて、心をフラットにして、祈願の結果はすべておまかせするという気持ちが大切になります。本当の御利益を見逃さぬようにいたしましょう。

朝まいり会

5月1日～7日 午前8時～8時半 会費：500円也

皆様と一緒に「大聖歓喜天礼拝作法」を読誦いたします。毎日お出でになれなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。7日終了後には広間にて齋食と正五九大般若法要を執り行います。

写経の会

5月10日(日) 午前10時、午後1時 会費：500円也

お経を一文字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。初めて参加される方は説明がございますので20分前には受付までお越

日曜勤行

5月10日(日) 午前9時 参加費：無料

初心の方も気軽に参加いただけるお勤めの会です。住職の3分法話もございます。

合同大般若法要

5月25日(月) 午前11時 法要料：5,000円也

皆様と一緒に上げする御礼の法要です。

座禅の会

5月23日(土) 午前9時半～10時半 参加費：500円也

僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。足の悪い方は椅子でのご参加もできます。

ライブ配信のご案内

御縁日法要・合同大般若法要の
ライブ配信を行っております。



お参り作法説明会開催：参加費無料

5月5日と6日13:00より住職によるお参り作法説明会を開催いたします。山門をくぐってから本堂・末社のお参り、そして山門を出るまでの、当山での参拝の心構えや作法などを実践とともにご説明いたします。また当山信徒用の経本「大聖歓喜天禮拜作法」をもとに、お勤めの仕方・解説をいたします。お参りやお勤めの作法は、各宗派や各地方、各寺によってそれぞれの伝統がありますが、基本に重きを置きながら、当山で行っている作法で解説いたします。



* 両日共に内容は同じです。都合のよい日にちにご参加ください

信徒旅行のご案内

【募集要項】

- 開催日時：5月30日(土)
- 参加費：12,000円也
別途朱印希望者各500円
- 集合時間：8:00(額堂にて受付)

寺務所にて受付中

今年はお出流山満願寺、金剛山鑊阿寺を参拝します。出流山満願寺は、弘法大師御作の千手観音菩薩をご本尊とする坂東三十三観音第十七番札所です。今年には12年に一度の御本尊の御開帳の年で、大変貴重な機会となります。また、金剛山鑊阿寺は真言宗大日派の本山。「足利氏宅跡(鑊阿寺)」として国の史跡に指定されています。

「執着と無常」

泉水堯有

用語

コラム

新年度が始まり一ヶ月ほどが過ぎ、心や身体に疲れを感じる頃かもしれません。いわゆる「五月病」と呼ばれる不調も、この時期によく見られます。仏教では、人の苦しみの原因の一つを「執着(しゅうじゃく)」と説きます。こうでなければならない、うまくいくはずだ、人にどう見られているか。そうした思いに強くとられるほど、思い通りにならない現実との間に苦しみが生まれます。しかし、物事は常に移ろい変わっていくものです。これを「無常」と申します。環境も人の心も一定ではなく、思い通りにいかないこともまた自然なことです。少し力を抜き、「そういう時もある」と受け止めてみる。すると、これまで重く感じていたものが、ふと軽くなることがあります。思い通りにしようとするのではなく、今ある流れに身をゆだねること。そんな心の持ち方が、この時期を穏やかに過ごす一助となるのではないのでしょうか。

「婦人講」

3月20日(金)、婦人講大般若法要を執行いたしました。婦人講は当山本堂の復興に大きく尽力された由緒ある講であり、その尊いご縁は今日へと受け継がれております。



「浅草法人会の研修会が行われました」

3月23日お江戸ルとして注目を集めております堀口菜純氏を講師に迎えて浅草法人会の研修会が行われました。信徒会館大広間において堀口氏が江戸時代の当山の様子を説明し、住職のご講話にも熱心に耳を傾けておられました。



「稲荷祭」

旧暦初午にあたる3月21日(土)、稲荷祭を執行いたしました。当日は多くの供物がお供えされ、ご参列の皆様とともに般若心経、観音経をお唱えし、待乳山鎮守のお稲荷様への感謝を込めて供養いたしました。稲荷祭は、五穀豊穡や商売繁盛をはじめ、日々の暮らしの安寧を祈念する行事でもあります。法要に参加され、それぞれが日頃のご加護に感謝の気持ちを持ち、あらためてご縁を深めるひとときとなりました。



「朝まいり会員向けお参り作法説明会」

4月4日(土)朝まいり会終了後に副住職によるお参り作法説明会が開催され、経本の読み方を中心に、読経の際の所作や心構えについて丁寧な解説が行われました。普段の朝まいりの中で行っている読経について、あらためて理解を深める機会となり、皆様が熱心に耳を傾けておられる様子が印象的でした。



御奉納

井上様より沈香と伽羅を御奉納いただきました。日々のご祈禱に使用させていただきます。ありがとうございます。



ご祈祷のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。当山ではこの浴油祈禱を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈禱期間をお伝え下さい。またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈禱料

別座祈禱 壹万二千元(一週間)
浴油祈禱 四千元(一週間)
華水供 六百元(一日)

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。
百味供養 法要料 八万円
沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。
大般若法要 法要料 五万円
所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。
自動車加持 法要料 壹万円
当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

